

平成28年度の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出 3.5%減で2年連続マイナス、貿易収支は6年ぶり黒字（図表1）

- (1) 平成28年度の**全商品輸出額**は、**71兆5,253億円**で、対前年度比（以下同じ）**3.5%減**と2年連続のマイナス成長となった。これは、円高傾向に加え、全輸出額の24%を占める輸送用機器（4.5%減）、20%の一般機械（0.2%減）、18%を占める電気機器（3.6%減）等が減少したためである。為替レートは、年度平均で対ドル12.9%、対ユーロ10.3%の円高となり、全体では5.6%の円建て輸出額の減少要因となった。
- (2) 一方、**全商品輸入額**は**67兆5,215億円**で、**10.2%減**と3年連続でマイナスとなった。これは輸入額の20%を占める原粗油等鉱物性燃料（18.2%減）が原油価格下落で大幅に減少したことや円高に加え、16%の電気機器（7.5%減）、11%の化学製品（8.5%減）等が減少したことによる。
- (3) この結果、出超額は4兆38億円となり、6年ぶりの貿易黒字となった（昨年度1兆1,052億円の赤字）。

図表1. 全商品・機械貿易動向(年度)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)			
		平成27年度	伸び率	平成28年度	伸び率	平成27年度	伸び率	平成28年度	伸び率
輸出	全商品	741,151	▲ 0.7	715,253	▲ 3.5	616,207	▲ 10.0	660,163	7.1
	機械	481,207	0.5	465,228	▲ 3.3	400,041	▲ 8.9	429,509	7.4
	シェア	65%		65%		65%		65%	
輸入	全商品	752,204	▲ 10.2	675,215	▲ 10.2	624,475	▲ 18.9	621,790	▲ 0.4
	機械	239,000	2.4	222,222	▲ 7.0	198,555	▲ 7.1	205,122	3.3
	シェア	32%		33%		32%		33%	
収支	全商品	-11,052		40,038		-8,268		38,373	
	機械	242,207	▲ 1.4	243,006	0.3	201,486	▲ 10.7	224,387	11.4
	シェア								

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は4年度ぶり、輸入も7年度ぶりマイナス（図表1、2、3、4、6）

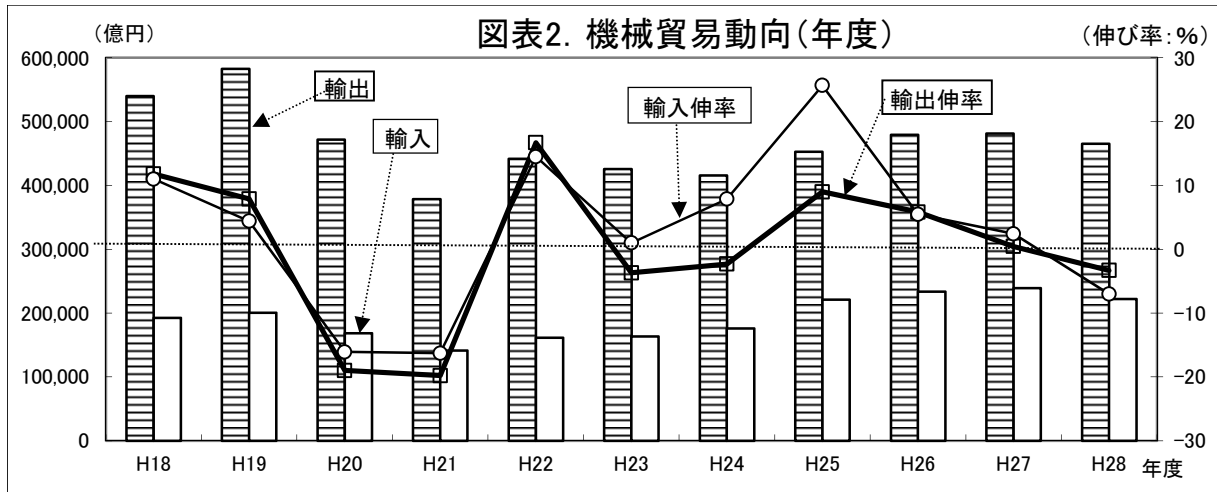
- ① 全商品輸出額の65%を占める**機械輸出額**は**46兆5,228億円**で、前年度比**3.3%減**と4年度ぶりのマイナスとなった（平成27年度0.5%増）。

これは、円高傾向に加え、韓国・台湾向けを除いた5地域向けがマイナスとなったこと、また、機械輸出額の36%を占める自動車（3.5%減）をはじめ、21業種中18業種がマイナスとなったことによる。

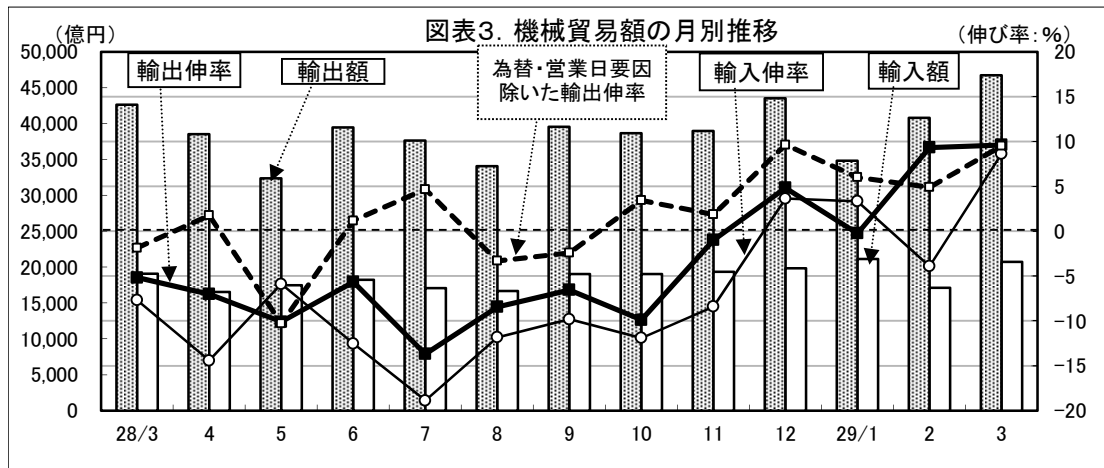
月別輸出額では、昨年4月以降プラスとなった月が3ヶ月のみとなっているものの、昨年夏に下げ止まり、年後半には増加傾向を示し、為替・営業日要因を除いた輸出伸び率では、昨年10月以降プラス成長となっている。

この結果、平成28年度の機械輸出額は、リーマンショック前の平成19年度の79.9%となり、前年度に比べて2.7ポイント悪化した（平成27年度82.6%）。

- ② 全商品輸入額の約33%を占める**機械輸入額**は**22兆2,222億円**、**7.0%減**と7年度ぶりのマイナス成長となった。月別輸入額は昨年4月以降9ヶ月がマイナス成長であったが、年後半は回復傾向を示している。
- ③ この結果、機械貿易の黒字額は、昨年度より0.3%増加して24兆3,006億円となった。



年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
対ドルレート(円)	116.9	114.9	100.6	93.1	86.1	78.9	82.6	100.0	109.2	120.4	106.1
円高(-) %	3.6	-1.7	-12.5	-7.4	-7.5	-8.3	4.7	21.1	9.2	10.3	-12.9



機械輸出伸び率(%)	28/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	29/1	2	3
	▲5.2	▲7.0	▲10.1	▲5.7	▲13.7	▲8.4	▲6.6	▲9.9	▲1.0	4.8	▲0.2	9.3	9.6

(2)地域別輸出動向～韓国・台湾向けプラス成長、それ以外の地域はマイナス成長(図表4、5)

地域別動向を見ると、以下の通り。

- ① **北米向け**(シェア 25.6%)は、同地域向けの 53%を占める自動車(1.4%減)をはじめ、産業機械(6.4%減)、航空機部品(15.6%減)等がマイナスとなって **5.2%減**となった。
- ② **EU 向け**(シェア 12.0%)は、同地域向け輸出額の 37%を占める自動車(3.4%増)がプラスとなったものの、産業機械(2.9%減)、理化学用機器等軽機械(3.6%減)、白物家電等軽電気機械(6.0%減)がマイナスとなったため、伸び率は **2.2%減**となった。
- ③ **韓国・台湾向け**(シェア 10.6%)は、電子デバイス(2.7%減)がマイナスとなったものの、半導体製造装置等産業機械(27.8%増)、自動車(3.3%増)、軽電気機械(4.6%増)等がプラスとなり、**7.0%増**となった。
- ④ **中国向け**(シェア 20.8%)は、産業機械(7.8%増)、自動車(4.5%増)が増加したものの、電子デバイス(1.4%減)、軽電気機械(2.3%減)、光学機械(10.7%減)等が減少し、**1.5%減**となった。
- ⑤ **ASEAN・南アジア向け**(シェア 14.7%)は、マレーシア(8.7%減)、タイ(6.3%減)、シンガポール(5.0%減)等がマイナスとなり、機種別では、自動車(5.7%減)、産業機械(6.0%減)、電子デバイス(5.0%減)等が減少して **4.0%減**となった。

⑥ **その他地域向け**(シェア 16.3%)は、中近東(19.5%減)、アフリカ(8.4%減)、中南米(8.3%減)向け等が大幅に減少し、全体としては **8.6%減**となった。

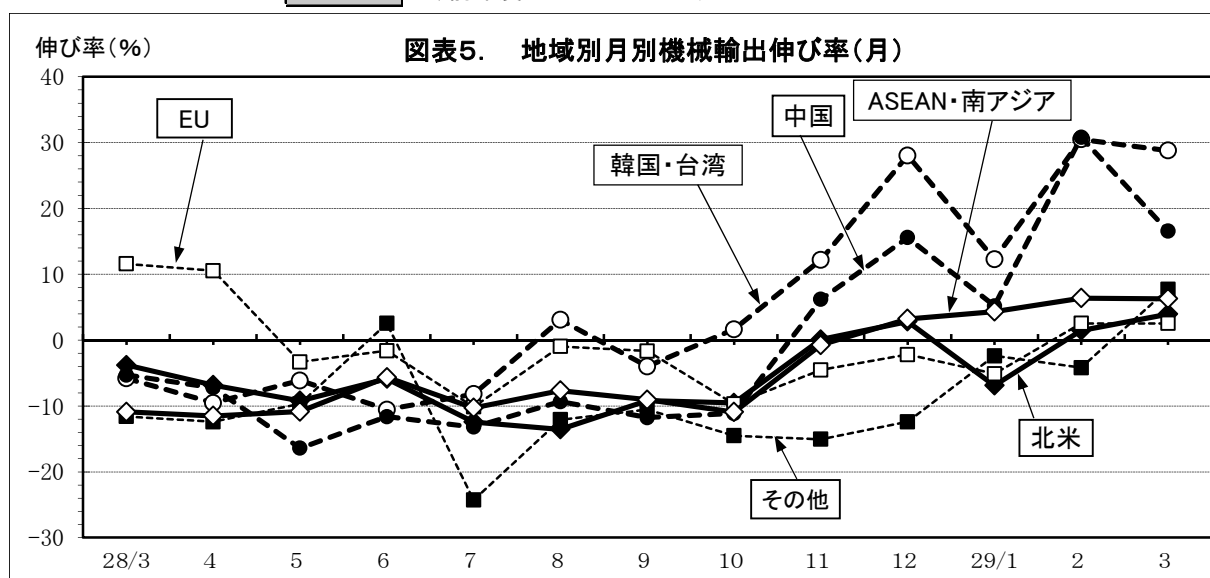
なお、リーマンショック以前の平成 19 年度の機械輸出額と比較すると、同水準を超えた地域はなく、ASEAN・南アジア、中国向けが 90%台、韓国・台湾、北米向けが 80%台、その他地域向けが 60%台、EU 向けが 50%台であった。

図表4. 地域別機械輸出動向(年度)

(単位:億円)

輸出先	平成26年度			平成27年度			平成28年度			対19年度比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	479,049	5.8	100.0	481,207	0.5	100.0	465,228	▲ 3.3	100.0	0.80
北米	118,595	6.8	24.8	125,379	5.7	26.1	118,908	▲ 5.2	25.6	0.82
EU	54,415	7.1	11.4	57,106	4.9	11.9	55,853	▲ 2.2	12.0	0.58
韓国・台湾	43,729	3.4	9.1	45,968	5.1	9.6	49,196	7.0	10.6	0.86
中国	100,893	5.4	21.1	98,423	▲ 2.4	20.5	96,971	▲ 1.5	20.8	0.95
ASEAN・南アジア	73,459	7.2	15.3	71,411	▲ 2.8	14.8	68,535	▲ 4.0	14.7	0.97
その他	87,958	4.3	18.4	82,920	▲ 5.7	17.2	75,765	▲ 8.6	16.3	0.68

▲は、前年度比10%以上のプラス



(3)業種別輸出動向～21 業種中 18 業種がマイナス、4 業種が二桁減 (図表6)

- ① 平成 28 年度は全 21 業種のうち 18 業種がマイナスとなり、前年度より 7 業種増加した。
- ② プラスとなったのは、産業機械(4.2%増)、建設機械(2.9%増)、鉄道車両(5.9%増)の 3 業種であった。
- ③ 一方、マイナスとなった業種のうち、工作機械(21.9%減)、通信機械(12.9%減)、農業機械(15.3%増)、産業車両(14.4%減)の 4 業種が二桁のマイナスであった。
- ④ なお、平成 19 年度の輸出額と比較してみると、同水準を上回ったのは、航空機部品、鉄道車両、軽機械、ベアリング、医療機械の 5 業種である(昨年度は 7 業種)。その一方、産業車両、民生用電子機械は 40%台、電子計算機は 30%台の低水準であった。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年度)

(単位: 億円)

平成26年度				平成27年度				平成28年度				対H19 年度比
業種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	164,742	3.7	34.4	自動車	171,724	4.2	35.7	自動車	165,798	▲3.5	35.6	0.82
産業機械	81,567	5.3	17.0	産業機械	80,734	▲1.0	16.8	産業機械	84,147	▲4.2	18.1	0.93
電子デバイス	37,823	6.6	7.9	電子デバイス	37,933	0.3	7.9	電子デバイス	36,512	▲3.7	7.8	0.73
軽電気機械	24,538	5.0	5.1	軽電気機械	24,469	▲0.3	5.1	軽電気機械	24,177	▲1.2	5.2	0.78
重電気機械	24,462	8.0	5.1	重電気機械	22,935	▲6.2	4.8	重電気機械	22,209	▲3.2	4.8	0.88
軽機械	18,879	9.7	3.9	軽機械	19,440	3.0	4.0	軽機械	18,696	▲3.8	4.0	1.15
民生用電子機械	18,114	▲3.3	3.8	民生用電子機械	18,202	0.5	3.8	民生用電子機械	16,626	▲8.7	3.6	0.41
光学機械	17,946	9.8	3.7	船舶	17,729	4.2	3.7	船舶	16,393	▲7.5	3.5	0.71
船舶	17,014	0.3	3.6	光学機械	15,506	▲13.6	3.2	光学機械	14,362	▲7.4	3.1	0.95
建設機械	12,520	9.4	2.6	建設機械	11,217	▲10.4	2.3	建設機械	11,537	2.9	2.5	0.67
工作機械	11,304	32.7	2.4	航空機部品	9,594	10.8	2.0	航空機部品	8,672	▲9.6	1.9	1.79
航空機部品	8,658	18.9	1.8	工作機械	9,445	▲16.4	2.0	工作機械	7,378	▲21.9	1.6	0.74
通信機械	6,867	16.1	1.4	通信機械	7,743	12.8	1.6	通信機械	6,742	▲12.9	1.4	0.62
電子計算機	5,721	4.1	1.2	電子計算機	5,488	▲4.1	1.1	医療機械	5,165	▲5.7	1.1	1.04
医療機械	5,266	19.2	1.1	医療機械	5,477	4.0	1.1	電子計算機	4,996	▲9.0	1.1	0.36
ペアリング	4,995	9.8	1.0	ペアリング	4,754	▲4.8	1.0	ペアリング	4,454	▲6.3	1.0	1.10
陸用内燃機関	4,428	6.2	0.9	陸用内燃機関	4,245	▲4.1	0.9	陸用内燃機関	4,131	▲2.7	0.9	0.86
農業機械	2,297	21.1	0.5	農業機械	2,441	6.3	0.5	繊維機械	2,196	▲0.7	0.5	0.70
繊維機械	2,225	▲18.3	0.5	繊維機械	2,211	▲0.6	0.5	農業機械	2,068	▲15.3	0.4	0.86
産業車両	1,512	3.9	0.3	産業車両	1,482	▲2.0	0.3	鉄道車両	1,318	5.9	0.3	1.62
鉄道車両	752	▲2.5	0.2	鉄道車両	1,245	65.6	0.3	産業車両	1,269	▲14.4	0.3	0.49
合計	471,630		98.5	合計	474,013		98.5	合計	458,846		98.6	0.80

前年比10%以上の増加 ・産業機械: 半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン
 ・民生用電子機械: デジカメ、TV、部品 ・電子計算機: パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械: 試験・検査機、理化学用機器
 ・軽電気機械: 白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械: その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品
 ・通信機械: 通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(4)機械輸入動向～電子デバイスをはじめ上位 13 機種のうち 11 機種がマイナス(図表7)

平成 28 年度の機械輸入額は 7.0%減と 7 年度ぶりのマイナス成長となった(昨年度 2.4%増)。

- ① 機種別では、電子デバイス(12.4%減)、電子計算機(9.3%減)をはじめ上位 13 機種のうち 11 機種がマイナスとなり、航空機・部品等(0.9%増)、乗用車(5.3%増)の 2 機種がプラスとなった。
- ② 地域別では、機械輸入額の 40%を占める中国(9.1%減)、15%の ASEAN・南アジア(5.1%減)と北米(5.1%減)、14%の EU(0.9%減)、12%の韓国・台湾(10.6%減)、4%のその他地域(9.1%減)となり、6 地域すべてからの輸入がマイナスとなった。
- ③ なお、輸入額が輸出額を上回っているのは、電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、受信変換その他送受信機器、配電機器、時計、通信機械部分品、TV である。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年度)

(単位: 億円)

平成26年度				平成27年度				平成28年度			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	28,744	8.1	13.0	電子デバイス	28,520	▲0.8	12.0	電子デバイス	24,977	▲12.4	11.2
電子計算機	23,246	▲3.3	10.5	電子計算機	22,505	▲3.2	9.4	電子計算機	20,419	▲9.3	9.2
携帯電話	17,140	1.9	7.7	携帯電話	17,542	2.3	7.4	携帯電話	16,942	▲3.4	7.6
自動車部品	12,961	13.4	5.9	自動車部品	13,602	4.9	5.7	自動車部品	13,033	▲4.2	5.9
航空機・部品等	11,695	1.7	5.3	航空機・部品等	12,808	9.5	5.4	航空機・部品等	12,922	0.9	5.8
乗用車	10,694	▲3.5	4.8	乗用車	10,718	0.2	4.5	乗用車	11,289	5.3	5.1
白物家電	8,632	▲1.4	3.9	白物家電	8,849	2.5	3.7	白物家電	8,200	▲7.4	3.7
医療機械	7,314	▲0.5	3.3	医療機械	7,846	7.3	3.3	医療機械	7,672	▲2.3	3.5
受信変換その他送受信	6,472	4.5	2.9	配電機器	6,571	3.7	2.8	受信変換その他送受信	6,233	▲3.8	2.8
配電機器	6,334	4.3	2.9	受信変換その他送受信	6,477	0.1	2.7	配電機器	6,142	▲6.6	2.8
その他の配電制御装置	4,526	19.4	2.0	その他の配電制御装置	4,787	5.8	2.0	その他の配電制御装置	4,520	▲5.6	2.0
コンデンサー等部分品	4,444	2.9	2.0	コンデンサー等部分品	4,402	▲1.0	1.8	コンデンサー等部分品	4,164	▲5.4	1.9
風水力機械	3,896	13.4	1.8	時計	4,064	17.8	1.7	風水力機械	3,715	▲7.9	1.7
13機種合計	146,098		62.6	13機種合計	148,691		62.2	13機種合計	140,228		63.1

前年比10%以上の増加。 ・民生用電気機械: 白物家電
 ・受信変換その他送受信: ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器 ・その他の配電制御装置: スイッチ、配電盤、制御盤等